

Aqua-AI

IoT

Big Data

Smart Aquaculture

スマート水産技術

池、貯水池、湖沼、養殖池などのさまざまな水質環境をリアルタイムでモニタリング。水温、pH、溶存酸素、アンモニア性窒素、亜硝酸塩、硫化物などのデータを、携帯電話、タブレット、パソコンなどマルチデバイス環境で提供致します。水質環境をリアルタイムで把握しタイムリーな調整を実現することで、環境の変化によって引き起こされる生産性損失を減らします。

- ◆ 養殖プロセス・トレーサビリティ・システム
- ◆ 水産養殖ビッグデータ・プラットフォーム
- ◆ 養殖に関するトータルソリューション



様々な課題を解決します

養殖を取り巻く環境の課題

従来の伝統的な養殖業は、主に業者の知識と経験に依存し、生産技術の改善が進みにくい。また水源、地域、季節、気候などの環境要因の影響を受けやすく収益が不安定。

高い生産コスト

伝統的な水産養殖は、多くの労働時間と体力が必要であり高齢化社会が進んでいる現在、働き手が少なくなり、人件費も上昇傾向にある。

生産プロセス管理が難しい

伝統的な水産養殖では、労働管理が標準化されておらず生産プロセスを一元管理する環境が構築されていない。

食品安全問題

水質汚染の深刻化等、食品安全問題は多岐にわたるプロセスに影響している。これまでのトレーサビリティ手法では、養殖プロセス全体のサイクルを追跡することはできない。

マルチデバイスで生産プロセスをリアルタイム管理する事により
水産業の人件費削減、生産性向上、品質向上を実現